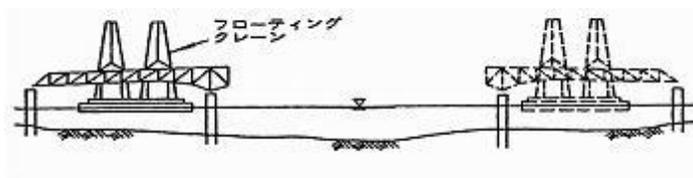


フローティングクレーン(F C)による一括架設工法

イメージ図



工法および特徴

1. 橋桁を製作工場または架設現場付近にて地組した大ブロックを台船に搭載、架設位置へ曳航運搬する。(FCにて吊り運搬の場合もある。)
2. 架設位置にて台船を係留、位置決め調整後、そのまま一括架設する。
3. 現地での工期は短い。
4. 地組ブロックの吊上げ時、運搬時、架設時の変形、安定性照査がポイントである。

架設状況

